

国土交通大臣杯

第6回全国離島交流中学生野球大会

会期 平成25年8月19日(月)~22日(木)

開催地 長崎県・壱岐島

試合日 第1日・8/20 第2日・8/21 第3日・8/22

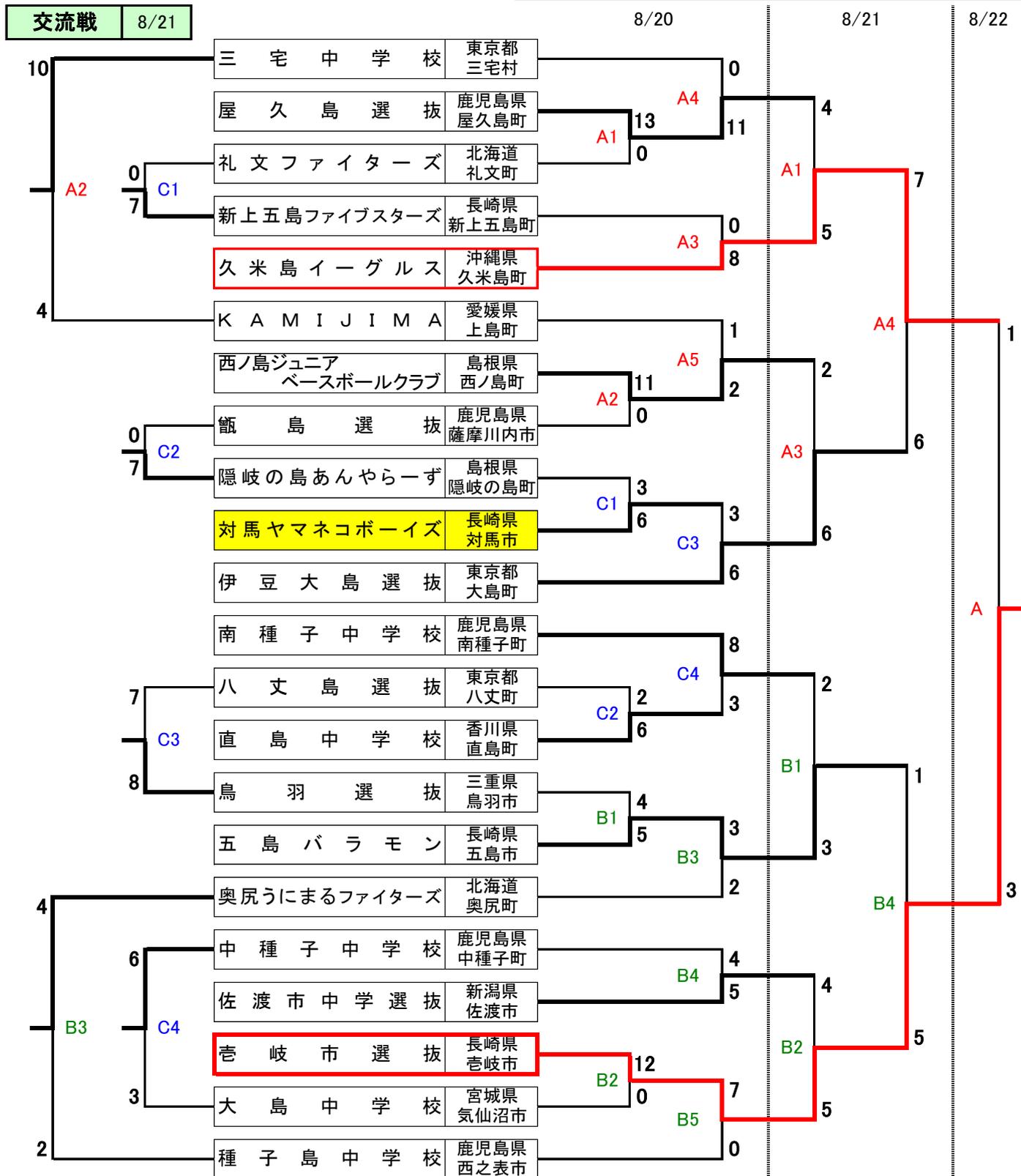
試合会場 A会場 芦辺ふれあい広場

B会場 大谷公園

C会場 勝本野球場

抽選会 8/19: 壱岐文化ホール (閉会式: 8/20)

開(閉)会式 芦辺ふれあい広場



【一回戦】 (4回時間切れコールド)

8/20・芦辺①	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
屋久島選抜	4	4	0	5						13
礼文ファイターズ	0	0	0	0						0

【一回戦】 (4回時間切れコールド)

8/20・芦辺②	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
飯島選抜	0	0	0	0						0
西ノ島ジュニア	5	0	4	2x						11

【一回戦】 (5回時間切れコールド)

8/20・勝本①	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
隠岐の島あんやらず	0	1	0	2	0					3
対馬ヤマネコボーイズ	0	0	2	0	4					6

【一回戦】 (4回時間切れコールド)

8/20・勝本②	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
八丈島選抜	0	0	2	0						2
直島中学校	2	0	0	4						6

【一回戦】 (6回時間切れ7回は一死満塁制)

8/20・大谷①	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
鳥羽選抜	3	1	0	0	0	0	0			4
五島バラモン	1	0	2	0	0	1	1x			5

【一回戦】 (4回時間切れコールド)

8/20・大谷②	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
(気仙沼)大島中学校	0	0	0	0						0
壱岐市選抜	0	0	12	0						12

【二回戦】 (5回コールド)

8/20・芦辺④	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
三宅中学校	0	0	0	0	0					0
屋久島選抜	0	9	2	0	X					11

【二回戦】 (5回コールド)

8/20・芦辺③	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
久米島イーグルス	2	3	0	2	1					8
新上五島ファイスターズ	0	0	0	0	0					0

【二回戦】 (5回時間切れコールド)

8/20・芦辺⑤	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
K A M I J I M A	0	0	0	0	1					1
西ノ島ジュニア	2	0	0	0	0					2

【二回戦】 (6回時間切れコールド)

8/20・勝本③	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
伊豆大島選抜	3	1	0	0	0	2				6
対馬ヤマネコボーイズ	0	0	0	1	0	2				3

【二回戦】 (4回時間切れコールド)

8/20・勝本④	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
南種子中学校	4	0	4	0						8
直島中学校	1	1	0	1						3

【二回戦】 (4回時間切れコールド)

8/20・大谷④	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
奥尻うにまるファイターズ	0	1	1	0						2
五島バラモン	0	0	3	0						3

【二回戦】 (5回時間切れ6回は一死満塁制)

8/20・大谷③	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
中種子中学校	2	2	0	0	0	0				4
佐渡中学校選抜	0	1	2	1	0	1x				5

【二回戦】 (5回コールド)

8/20・大谷⑤	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
壱岐市選抜	0	1	3	3	0					7
種子島中学校	0	0	0	0	0					0

【準々決勝】 (6回時間切れコールド)

8/21・芦辺①	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
屋久島選抜	0	0	0	0	0	4				4
久米島イーグルス	3	1	0	0	0	1				5

【準々決勝】 (5回時間切れコールド)

8/21・大谷①	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
南種子中学校	0	1	0	0	1					2
五島バラモン	1	0	0	1	1					3

【準々決勝】 (5回時間切れコールド)

8/21・芦辺③	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
西ノ島ジュニア	0	0	2	0	0					2
伊豆大島選抜	3	2	0	1	X					6

【準々決勝】 (6回時間切れコールド)

8/21・大谷②	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
佐渡中学校選抜	0	0	0	0	0	4				4
壱岐市選抜	1	0	0	4	0	X				5

【準決勝】 (6回時間切れ7、8回は一死満塁制)

8/21・芦辺④	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
久米島イーグルス	0	0	0	1	0	1	1	4		7
伊豆大島選抜	0	0	1	1	0	0	1	3		6

【準決勝】

8/21・大谷④	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
五島バラモン	0	1	0	0	0	0	0			1
壱岐市選抜	0	1	3	0	1	0	X			5

【決勝】

8/22・芦辺	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
壱岐市選抜	1	0	0	1	0	1	0			3
久米島イーグルス	0	0	0	1	0	0	0			1

【交】

8/21・勝本①	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
新上五島ファイスターズ	3	0	0	1	2	1				7
礼文ファイターズ	0	0	0	0	0	0				0

8/21・勝本②

8/21・勝本②	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
飯島選抜	0	0	0	0	0					0
隠岐の島あんやらず	0	2	0	6	X					8

【流】

8/21・勝本③	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
八丈島選抜	3	3	0	0	1					7
鳥羽選抜	2	0	2	2	2					8

8/21・勝本④

8/21・勝本④	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
中種子中学校										6
(気仙沼)大島中学校										3

【戦】

8/21・芦辺②	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
三宅中学校	1	0	8	1	0	0				10
K A M I J I M A	0	1	0	2	1	0				4

8/21・大谷③

8/21・大谷③	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
種子島中学校	0	1	0	0	0	0	0			1
奥尻うにまるファイターズ	0	1	3	0	1	0	X			5



抽選会



開会式



【一回戦】 10:35~12:04 1時間29分 【審判】 白川、川谷、高田、山口

8/20・勝本野球場	一	二	三	四	五	六	七	計	打	安	点	盗	犠	球	振	残	併	失
隠岐の島あんやら〜ず	0	1	0	2	0			3	17	1	1	3	1	2	4	2	0	2
対馬ヤマネコボーイズ	0	0	2	0	4			6	19	4	3	2	0	5	7	3	1	5

(5回時間切れコールド)



投手:八坂 捕手:白石翔 一塁手:阿比留正 二塁手:春田

一回の表、先発の八坂は打者三人を内野ゴロに仕留めて快調なスタート。その裏の対馬は一死から財部が四球。春田の二ゴロで二進したが白石翔が空振り三振に倒れ先制機を逸した。

二回表。先頭の遊ゴロを市山が悪送球で生かし二盗を許した後に遊ゴロをファンブルで



【一回裏】財部・四球。春田・二ゴロ。白石翔・三振。

一三塁。二盗後に6番福本から右前に転がされ三走は生還。二走も三塁を廻ったがライトからの返球で本塁死。打者走者が二塁に向かったのを見た捕手の白石がショートに送球してダブルプレイを完成させた。

1点先取された二回裏は左飛の後に連続空振り三振で三者凡退。三回二死後に久和の当たりは投手へのポテポテゴロ。俊足を飛ばし内野安打で生きると二盗も決めた。続く財部も三塁への内野安打で二塁から久和が本塁を突いて同点とした。春田が四球の一三塁に白石翔の当たりはレフト前への飛球。これを落球して財部が還って1点勝ち越す。押し押しムードの二三塁は市山が空振り三振に倒れた。



三塁手:松村 遊撃手:市山 左翼手:財部 中堅手:久和 右翼手:白石暁

前年度大会で優勝の隠岐の島は大会四度目の優勝を目標に必勝の念に燃える。1点差を追う四回表に先頭が四球。3番打者は投ゴロだったがこれを八坂が悪送球して二者を生かした(右写真)。続くショートゴロで一死二三塁。ここで投手からの三塁牽制球が悪送球となって二走者が還り、隠岐の島が勝ち越した。二死後に三ゴロを一塁悪送球で生かし二盗も許しセカンドの失策で三進させたが、7番は空振り三振で追加点を与えなかった。



四回裏一死後に八坂が四球。松村遊飛で二死後に捕手からの牽制球で八坂は一塁に憤死した。五回表は先頭に四球。バントで二進したが後続を絶って五回裏を迎えた。

第3回種子島大会 22年8月20日

【準決勝】	一	二	三	四	五	六	七	計
対馬ヤマネコボーイズ	0	0	0	0	0	0	0	0
隠岐の島あんやら〜ず	0	1	1	0	2	0	X	4

隠岐の島は前試合の屋久島戦で延長10回(0-1x)を完投したエース増本が連投にも関わらず速球を低めに集め五回から左腕投手とのリレーで完封した。

対馬は第1日目の久米島戦でエース小島正直(美)が六回完投し五回に挙げた2点を守りきり完封。第2日の第1試合八丈島戦でも四回の2点を守って七回を完封したがエース1本で、連投の疲れは隠せなかった。

隠岐の島は第3日の決勝戦地元の種子島中と対戦。七回を終わって1-1。八、九回の延長戦で決着付かず無死満塁の十回で決着(5-3)。増本は決勝戦も完投し三日間4試合で378球を投げMVPを受けた。

第5回八丈島大会 24年8月29日

【準々決勝】	一	二	三	四	五	六	七	計	6回時間切れ・7回は一死満塁制
隠岐の島あんやら〜ず	0	1	0	0	0	0	1	2	
対馬ヤマネコボーイズ	0	0	0	0	0	1	0	1	

対馬のエースは左腕の春田優成(仁)。初回二死満塁を切り抜けたが二回一死二塁に二塁後方のテキサス打で失点した。三回以降も毎回走者を出すも凄いだが五回で94球を投じていた。攻めては二回二死二塁に一塁後方打で判断悪く三本間挟殺で逸した。六回一死後に安打と二盗に犠打失の二三塁からスクイズで同点とした。

時間切れで七回は二死満塁制。死球押し出し点を与え後続の二者は抑えた裏の対馬は先頭がスクイズを外され挟殺。6番の春田は見送り三振で試合終了となった。

隠岐の島は準決勝で新上五島を9-3で圧倒。決勝の久米島戦は1点差の最終回裏に3連続死球で逆転サヨナラ。

【隠岐の島】 全員3年生				盗	失	
⑧	嶽野 卓	遊ゴロ	見三振	空三振	0	0
⑨	白川 泰聖	三ゴロ	四球	一ゴロ	0	0
②	藤野 太陽	二ゴロ	投悪送		0	1
⑦	西野 哲平	遊ゴ失	遊ゴロ		1	1
7	堀 克徳	※	※		0	0
⑨	上野 南斗	遊ゴ失	遊飛		1	0
④	福本 太一	右前安	三悪送		1	0
⑥	山本 一勇	遊ゴロ	空三振		0	0
③	中尾 省吾	遊飛	四球		0	0
⑤	金井 賢人	空三振	捕犠打		0	0

【対馬】				盗	失	
⑧	久和 海斗	左飛	投内安	三邪飛	1	0
⑦	財部 利希	四球	三内安	二内安	1	0
④	春田 朱哉	二ゴロ	四球	逃三振	0	0
②	白石 翔樹	空三振	左飛失	四球	0	0
⑥	市山 和希	左飛	空三振	捕飛失	0	2
⑨	白石 暁飛	空三振	空三振	中前安	0	0
①	八坂 佑真	空三振	四球		0	2
⑤	松村 未来	遊ゴロ	遊飛		0	1
③	阿比留正貴	見三振	※		0	0
H	内山 圭悟	※	四球		0	0
R	阿比留主樹	※	※		0	0

8/20・勝本野球場	一	二	三	四	五	六	七	計	打	安	点	盗	犠	球	振	残	併	失
伊豆大島選抜	3	1	0	0	0	2		6	23	7	6	0	2	4	3	5	0	2
対馬ヤマネコボーイズ	0	0	0	1	0	2		3	27	8	3	0	0	0	3	6	1	1

(6回時間切れコールド)

【伊豆大島】 全員3年生

⑧ 野村 弘智	空三振	左中二	四球	四球
⑤ 武田 岳志	空三振	投犠打	三ゴロ	右飛
⑦ 西尾 柁平	右サバ	三ゴロ	遊ゴロ	
③ 常川 光輝	右中安	中飛	三ゴ一失	
② 諸田 涼斗	遊内安	左飛	投犠打	
⑨ 山内 雄大	左線二	空三振	※	
1 酒井 海大	※	※	左前安	
⑥ 山田 理央	遊ゴロ	三ゴロ	捕内安	
④ 森川 湧気	遊ゴロ	遊ゴロ	四球	
①⑨ 山田 洋介	左線安	三飛	四球	

【対馬】

⑧ 久和 海斗	投ゴロ	空三振	三飛
⑦ 財部 利希	左前安	左中二	捕飛
⑤ 八坂 佑真	三ゴロ	捕飛	投ゴロ
② 白石 翔樹	三ゴロ	左中二	見三振
⑥ 市山 和希	三ゴロ	二ゴ失	二内安
R 太田 縁	※	※	※
⑨ 白石 暁飛	中直安	三ゴロ	左越三
④ 春田 朱哉	右飛	三ゴロ	見三振
③ 一宮 裕哉	空三振	※	※
H3 阿比留正貴	※	左越二	左前安
① 岩佐 太陽	三ゴロ	二ゴ失	※
1 松村 未来	※	※	二ゴロ



対馬先発の岩佐は立ち上がり連続空振り三振に打ち取り出足快調だったが3番打者にライト前へ。白石の前でバウンドした打球がフェンスまで達し返球及ばずランニング本塁打となった。続く4番も右中間に落とされると5番のあたりはショート前への高いバウンドで内野安打となり一二塁。6番からレフト線に弾かれて二走者が還り計3点を失った。

反撃の対馬は一死後に前試合で2安打の財部が左前に転がすと左腕・山田のボークで二進するも三盗失敗して反撃機を逸した。

二回の伊豆大島は一死後に9番と1番が短長打の二三塁に投前スクイズ。2ランスクイズを狙った二走が本塁を突いたが一塁から返球されて間一髪アウトで併殺。

対馬は二回に前試合で貴重なダメ押し2点打を放った白石暁が中前にライナー打するも二死後で後続無し。

四回の対馬は先頭財部のこの日4安打目が左中間突破二塁打。八坂が捕飛に倒れた後これまで当りの無かった4番白石翔も左中間を抜いた。続く市山は二ゴロ失で生き一三塁。白石暁に期待されたが三ゴロで二三塁となり春田も三ゴロに倒れて得点圏内に2走者を残した。

先発の岩佐は三、四回を三者凡退に抑え、五回一死後に四球を与えたが後続を抑えて凌いでいた。

五回裏の対馬は先頭の代打阿比留正がレフトオーバーエントタイトル二塁打。岩佐の二ゴロが失策を誘って一三塁。1番に戻って久和は初球を打ちサードフライ。ここはじっくり攻めるべきところ。伊豆大島はここで二番手の酒井をマウンドに。当たっている財部は敢え無く捕飛。八坂も投ゴロに倒れて反撃機も無得点。

六回の伊豆大島は先頭4番が三ゴロ。これを一塁手が失ってバントで二進。6番が左前に転がし一三塁となったところで先発の岩佐に代わり松村がマウンド。キャッチャー前のスクイズバントを決められ、一塁送球もセーフ(内野安打)。この時、打者走者はラインの内側を走っており送球が打者走者に当たっておれば…と、思った者も少なからずいたのでは無いか？

救援した松村は続く8番に四球。制球が無く9番の時に暴投。だがコンクリートフェンスのクッション・ボールが良く三走は本塁死したが、続く二者連続四球を与えて押し出し点を献上した。

時間も迫っており六回が最終回と成りそうな一死後に市山が二遊間内野安打(代走・太田)。捕逸二進後に白石暁がレフト頭上を越える三塁打。春田が見逃し三振した後に阿比留正が三遊間を抜き3点差まで迫ったが反撃もここまで…。

【勝本野球場】

伊豆大島との対戦は今回で三度目。第1回大会は地元の声援を受け3勝し、決勝戦で隠岐の島に破れた準優勝。第2回大会(隠岐)の準決勝戦で対馬と対戦した。それまでに対馬は上島(10-0)、西ノ島(5-1)を倒して準決勝進出。

この年のエースは波田孝則(TK)。上島戦では5回コールド完封し二日目の西ノ島戦は武末光頭(北斗)松尾駿平(厳原)の継投で突破し、引き続いての伊豆大島戦。

準決勝 H21.8.8	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
対馬 中学 選抜	0	0	0	0	1	1	1			3
伊豆大島 選抜	0	0	1	0	1	0	2x			4

対馬ヤマネコボーイズのチーム名にしたのは第3回大会からで、この年までは対馬中学選抜と称していた。シーソーゲームで2-2。七回一死二塁に柳田徳哉(北斗)の三塁打で勝ち越した後の最終回裏。先発の波田に代わり五回途中から登板の武末は四死球走者の二死一二塁に左中間打され二走が還り同点。一走が三塁を突いたので捕手(柳田)は三塁(松尾)へ転送。これが高く松尾のグラブに当たって転々…。その間に本塁に還りサヨナラ。

2大会連続で決勝戦進出の伊豆大島は、初参加の壺岐に2-6敗戦した。

この年の隠岐の島大会では、西郷中学校が同時期の全国中学校野球大会(中総体)に中国地区代表で出場しており、残りの2校が離島甲子園に出場した。

第3回種子島大会での伊豆大島は上島を倒した二回戦で壺岐と対戦。5-6で敗戦し前年の雪辱は成らなかった。壺岐は対馬と同様、次の準決勝戦で敗退した。



二度目に対馬が伊豆大島と対戦したのは第4回の上島大会。(6回時間切れコールド)

一回戦 H23.8.19	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
対馬ヤマネコボーイズ	1	0	0	0	0	3				4
伊豆大島 選抜	1	0	0	0	0	2				3

先頭・一宮智哉(美)のランニング本塁打で先制するも同点とされた六回の対馬は二死後に敵失と四球の走者を8番の春田剛希(仁田)が左翼防球ネット上部直撃の3ランで勝ち越す。だが伊豆大島は五回まで投げた中山駿(美)に代わった一宮に対し先頭が安打し4番打者から防球ネットにライナーで直撃の2ランを浴びた。一死後に二塁打され一宮はKO。春田龍馬(仁田)が二者連続三振の好救援し辛勝した。

対馬は二回戦の屋久島戦も2-2で延長戦。七回の無死満塁制に6点奪い、裏の屋久島を3点に抑えた。だが準々決勝戦で久米島に1-0リードの七回表に2点を返され逆転負けを喫した。久米島は決勝戦で地元の上島と対戦したが三回途中で豪雨ノーゲームは2チームが優勝。



隠岐の島戦



チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	計
宍岐市	1	0	0	1	0	1	0					3
久米島	0	0	0	1	0	0	0					1

←決勝戦を応援する宍岐市民



野球教室



第6回 全国離島交流中学生野球大会



キャッチボールクラシック



優勝!





29 財部 仁
上対馬北斗クラブ

対馬ヤマネコボーイズ 2013

30 國分 和幸
対馬TKマックス



①佐伯 翼
対馬TKマックス



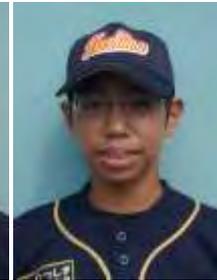
②佐伯 航
対馬TKマックス



③太田 縁
美津島アストクラブ



④財部 利希
上対馬北斗クラブ



⑤鳥羽 涼介
美津島アストクラブ



⑥春田 朱哉
仁田中クラブ



⑦岩佐 太陽
対馬TKマックス



⑧島谷 景介
上対馬北斗クラブ



⑨一宮 裕哉
美津島アストクラブ



⑩市山 和希
対馬TKマックス



⑪白石 暁飛
仁田中クラブ



⑫久和 海斗
美津島アストクラブ



⑬松村 未来
仁田中クラブ



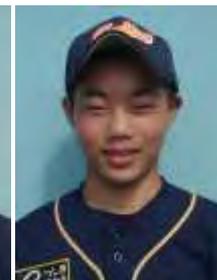
⑭阿比留主樹
美津島アストクラブ



⑮白石 翔樹
仁田中クラブ



⑯内山 圭悟
仁田中クラブ



⑰阿比留正貴
対馬TKマックス



⑱八坂 佑真
対馬TKマックス

発行日 平成25年8月28日
記録編集写真 対馬軟式野球連盟理事長
吉野 徹

註：一部写真は壱岐市ホームページより転載いたしました